

事業名	コード	名 称	会計	コード	名 称
事業名	303.4	タクシー料金助成及び自動車燃料費助成事業	01	01	一般会計
基本施策	5	障害のある人の自立した生活を支える	03	03	民生費
			01	01	社会福祉費
			04	04	障害福祉費
担当部課名		健康福祉部 高齢障害課	101	101	障害者福祉一般事業
作成者氏名	榊 光裕	連絡先 22-9657	01	01	障害者福祉一般事業

## 事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	重度の障がいのある人	タクシー料金または自動車燃料費(ガソリン)の助成をすることにより、社会参加の促進を図る
本年度事業内容	<p>タクシー料金助成及び自動車燃料費助成 年額7,200円の助成を行う。タクシー料金助成か自動車燃料の助成かを本人が選択する。</p> <p>対象者:身体障害者手帳1・2級の方、療育手帳Aの方、精神障害者保健福祉手帳1級の方 支給額:タクシー券は300円×24枚。自動車燃料券は600円×12枚</p>	
開始年度	平成 16 年度	終了年度 平成 年度
根拠法令・要綱等	伊賀市重度身体障害(児)者タクシー料金助成事業実施要綱など	

## 投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員			
正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
人件費合計(A)	720	720	720
支出内訳(千円)			
事業費(B)	7,677	13,933	13,933
扶助費	7,677	13,933	13,933
その他			
合計(A+B)	8,397	14,653	14,653
財源内訳(千円)			
特定財源			
国庫支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	8,397	14,653	14,653
上記 ~ に関する特記事項			

## 事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
交付者数	人	744	1000	1000			

## 評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
対象者適用比率 (交付者数/対象者数)	対象者数を分母とし、交付者数を分子とする。	%	34 目標 (100)	38	40
			目標 ( )		

## 事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

<ul style="list-style-type: none"> <li>旧市町村毎で制度が異なっていたが、平成17年度で旧町村エリアのみ制度を統一し、平成18年度より全市統一的な制度を行った。</li> <li>旧上野市が制度が充実していたが、支給額を14,400円から7,200円に減額した上で、対象者の拡大を行った。</li> <li>制度変更に伴う周知啓発を広報誌等を通じて行った。</li> <li>平成18年4月より福祉有償運送制度が運行されていることから、タクシー料金助成制度については、福祉有償運送業者まで適用を拡大した。</li> </ul>
--

評価	必要性	4	総合評価
	有効性	3	
	達成度	3	
	効率性	2	
障がいのある人が交通手段を使い、社会参加促進を図ることは重要なことであるが、本事業が効果的なものかどうかの検証を踏まえて、今後制度の改善を図っていく必要がある。			B